

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果について

■ 体育館、ボート場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟市体育館	新潟市中央区一番堀通町3番地1	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0} = 1.02$	$C_T \cdot S_D = 0.53$	-	-		耐震改修済み

■ 病院又は診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟県厚生連新潟医療センター	新潟市西区小針3丁目27番11号	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.03$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.37$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
2	日本歯科大学新潟病院	新潟市中央区浜浦町1丁目8番	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.02$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.56$	-	-		($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.14$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.27$)

■ 劇場、観覧場、映画館、演芸場

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟県民会館	新潟市中央区一番堀通町3-13	劇場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0} = 1.00$	$C_T \cdot S_D = 0.68$	-	-	用途係数1.20を採用	耐震改修済み
2	新潟市音楽文化会館	新潟市中央区一番堀通町3番地2	劇場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.05$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.63$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)

■ 集会場又は公会堂

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	巻文化会館	新潟市西蒲区巻甲635番地	文化会館 公民館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.10$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.67$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)

■ ホテル又は旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟グランドホテル	新潟市中央区下大川前通3ノ町2230番地	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 【鉄骨が非充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 1.67$	$C_T \cdot S_D = 0.32$	-	-		($0.14 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.13$) ($0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.25$)
2	万代シルバーホテルビル	新潟市中央区万代1丁目2502-1 他	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 1.00$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.32$	-	-	1~10階部分	耐震改修済み ($0.125 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U = 0.11$) ($0.25 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U = 0.23$)
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.04$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.57$			塔屋部分	耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.14$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.27$)
3	弁天プラザビル	新潟市中央区弁天1丁目14~17、30~32	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 1.09$	$C_T \cdot S_D = 0.49$	-	-		耐震改修済み ($0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.11$) ($0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.23$)
4	ホテル イタリア軒	新潟市中央区西堀通7番町1574番地	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 1.06$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.39$	-	-		耐震改修済み ($0.125 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U = 0.11$) ($0.25 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U = 0.22$)
5	ホテルオークラ新潟	新潟市中央区川端町6丁目53番地	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 1.06$	$C_T \cdot S_D = 0.33$	-	-		($0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.11$) ($0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.23$)

■ 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	イトーヨーカドー丸大新潟店 (新館-1期)	新潟市中央区本町通6 番町1122-1	物品販売業を 営む店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{SO} = 0.61$		未定	未定	1~5階部分	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO} = 0.54$	$C_T \cdot S_D = 0.10$	未定	未定	6, 7階部分	
2	イトーヨーカドー丸大新潟店 (新館-2期)	新潟市中央区本町通6 番町1122-1	物品販売業を 営む店舗	官庁施設の総合耐震計画標準 ※	$I_s/I \cdot I_{SE} = 0.64$		未定	未定		
3	新潟交通ショッピングセンター	新潟市中央区万代1丁目 2440	物品販売業を 営む店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO} = 1.02$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.57$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.14$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.27$)
4	三越 新潟店	新潟市中央区西堀通5 番町842-1 他	物品販売業を 営む店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 【鉄骨が非充腹材の場合】	$I_s/I_{SO} = 1.07$	$C_T \cdot S_D = 0.60$	-	-		耐震改修済み ($0.14 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.13$) ($0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.25$)

※ 平成18年1月25日(最終改正 平成28年3月25日)国土交通省告示第184号附則第3の規定に基づき、現行「官庁施設の総合耐震診断・改修基準」と同等以上の効力を有すると認める方法

■ 博物館、美術館、図書館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟県立自然科学館	新潟市中央区女池南3 丁目2010-15	展示場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO} = 1.58$	$C_T \cdot S_D = 1.12$	-	-	X方向 用途係数1.20 を採用	耐震改修済み
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{SO} = 1.25$		-	-	Y方向 用途係数1.20 を採用	

■ 飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	第5マルカビル	新潟市中央区東大通1丁目1番1号	店舗・飲食店等	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版) 【鉄骨が非充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 0.69$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.32$	未定	未定	1~9階及び塔屋部分	$(0.14 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U = 0.13)$ $(0.28 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U = 0.25)$
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.03$	未定	未定	塔屋部分		

■ 車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場を構成する建築物で旅客の乗降又は待合いの用に供するもの

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟交通本社およびバスターミナルビル	新潟市中央区万代1丁目2149-1	物品販売業を営む店舗、ターミナル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	$I_S/I_{S0} = 0.30$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.09$	耐震改修	平成31年7月		$(0.125 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U = 0.11)$ $(0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U = 0.23)$
2	新潟港万代島旅客上屋	新潟市中央区万代島2529	旅客上屋	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	改修工事中		-	-		

■ 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	イトーヨーカドー丸大新潟店 立体駐車場	新潟市中央区上大川前 通6番町1216番地	駐車場	一般財団法人建築保全センターによる 「官庁施設の総合耐震診断基準」	$Q_u / \alpha \cdot Q_{un} = 0.15$		未定	未定		
2	万代シテイ第一駐車場ビル	新潟市中央区万代1丁目 2508-2 他2筆	駐車場	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 【鉄骨が充腹材の場合】	$I_s / I_{s0} = 1.13$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.49$	-	-	1~6階部分	$(0.125 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U = 0.11)$ $(0.25 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U = 0.23)$
				一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して 所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s / I_{s0} = 1.61$				塔屋部分	

■ 保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟市南区役所	新潟市南区白根1235番地	区役所	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s / I_{s0} = 0.60$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.37$	未定	未定		$(0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.14)$ $(0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.27)$
2	新潟市役所分館	新潟市中央区一番堀通 町3-12	庁舎	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s / I_{s0} = 0.50$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.30$	未定	未定		$(0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15)$ $(0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30)$
3	新潟地方方法務総合庁舎	新潟市中央区西大畑町 5191番地	公益上必要な 建築物	建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$I_s = 1.04$	$q = 2.53$	-	-		耐震改修済み

■ 小学校等

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	高志中等教育学校 屋内体育館	新潟市中央区高志1丁目1240-6 他	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.59$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.53$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
2	高志中等教育学校 管理・特別教室棟	新潟市中央区高志1丁目1240-6 他	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.10$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.40$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
3	桜が丘小学校 普通教室棟	新潟市中央区姥ヶ山6丁目1111 他	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.10$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.77$	-	-		($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
4	新通小学校 普通教室棟	新潟市西区坂井東6丁目1298 他	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.06$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.74$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
5	新潟県立西蒲高等特別支援学校 管理教室棟	新潟市西蒲区堀山新田51-1	小学校等	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.10$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.77$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
6	新潟県立はまぐみ特別支援学校 管理特別普通教室棟	新潟市中央区水道町1-5932	小学校等	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.44$	$C_{TU} \cdot S_D = 1.04$	-	-		($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)
7	巻東中学校 管理・特別・普通教室棟	新潟市西蒲区湯頭1493番地	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.30$	$C_{TU} \cdot S_D = 0.45$	-	-		耐震改修済み ($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)

■ 老人ホーム、老人短期入所施設、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	大野保育園	新潟市西区大野町308 9番地2	保育施設	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.26$	$C_{TU} \cdot S_D = 1.00$	-	-		($0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.15$) ($0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.30$)